

# 毛里田の風～4月号～



## 法人理念

- ・私たちは基本的人権を尊重します。
- ・施設利用者をはじめ地域社会の皆様の立場に立ったクオリティの高い福祉サービスを提供します。
- ・積極的に地域社会にむけ、施設のオープン化を推進し、開かれた社会福祉事業を目指します。
- ・全ての施設利用者及び地域社会の方々と人生の共生、共有をめざし豊かな地域福祉の向上に邁進します。

## 3月のご様子

～訪問歯科～

3月6日（水）より訪問歯科受診が始まりました。

現在、毎週水曜日の午後1時半頃より診察を受けております。

1回につき4～5名ほどの方を対象に、丁寧に見ていただいております。

歯ブラシの選び方では、適正な歯ブラシを使用するようにと教えていただきました。

毛先がギザギザしているものは、自分で磨ける方には良いが、自分で磨けない方は毛先はフラットのほうが歯にフィットするため適しているそうです。

必要な方には随時連絡させていただき、買い替えをお願いしております。

また、磨きすぎで歯が削れている方もいらっしゃいました。この方には「軟らかめ」に変更していただきました。そのほかにも普段の口腔ケアでは気づけなかった口腔内の傷が見つかり処置をされた方、義歯の調整が必要な方等、みられました。

Drより治療が必要と言われた方には、ご家族に連絡し承諾を得てから治療に入りますので、その時はご相談させていただければと思います。

義歯の洗浄剤がない方には購入をお願いしております。ご協力お願いいたします。



## お知らせ

開所から協力医としてイムス太田中央Hpの医師にお世話になっておりましたが、この度、太田共立病院の医師に変更させていただくこととなりました。

夜間の対応等、今まで以上にスムーズになります。

ご了承くださいますようお願い申し上げます。

### ご家族様へお願い

日差しが強くなり、気温の高くなる日もでてまいりました。

衣類調整をさせていただきますので、春服の準備を

お願いいたします。



担当：石原

## 4月の行事予定

お花見  
散策



河田様 (98歳)

堀越様 (86歳)

### 介護より



～物忘れと認知症の違い～

《物忘れ・・記憶の帯から体験の一部を忘れてしまう》

・体験や出来事の一部を忘れるが、体験の他の記憶から忘れた部分を思い出すことができる

・物忘れをしたという自覚がある

《認知症・・記憶の帯から体験全体が抜け落ちる》

・体験や出来事の全体をまるごと忘れるので

ヒントがあっても思い出すことが困難

・物忘れをしたという自覚に乏しい

・認知症の方との会話の中で、その方の立場になってゆっくりお話をしたり、相槌を大きくしながらお話を伺うことも大切です。



### 調理より



毎月お誕生日ゲストご本人様のご希望を伺い、出来る限りそのリクエストに対応させていただいております。3月のお誕生日ゲスト様のリクエストにて、パンバイキングを実施しました。あんパン、クリームパン、チョコレートパン、クロワッサン2種、デニッシュ、あんドーナツ、桜あんぱんの8種類の中から好きなものを選び、ゲストの皆様もお腹一杯楽しんでいました。



特別養護老人ホーム毛里田 連絡先

〒373-0016 太田市矢田堀町361番1 TEL0276-56-9357 Fax0276-56-9358

E-mail : info@morita-mutsumikai.com

HP:https://www.morita-mutsumikai.com/

### 医務より



今年も花粉症の季節がやってきましたね。

花粉症とは、体内に侵入した異物（＝花粉）を撃退しようと免疫機能が過剰に働くことで起きる症状です。その対策として、できるだけ花粉を体内に入れないようにすること、免疫力を高めることが大切です。睡眠不足も免疫力を下げ原因になりますので、しっかり睡眠をとり花粉症への対策を万全にしましょう。



### 施設長

早いもので特養毛里田も開設から2年が過ぎました。昨年は施設長の交代や病欠など、ご迷惑をお掛けしましたが、今年度は今までやって来たことを振り返り、より良い生活の場の提供が出来るよう、職員一人一人の想いを形にしていける体制作りをしていきたいと思っております。

ご家族の皆様もご意見やご要望がありましたら、遠慮なく申し出て下さい。

今まであまり出来なかった行事なども取り入れ思い出作りや、穏やかな時間が過ごせるよう創意工夫をしていき、ゲストの皆様にも恩返しをしていきたいと考えています。

元号も変わる今年度が皆様にとって思い出深い年になるよう頑張ります。 高橋